

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年11月21日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2007000100"/> 整理番号 <input type="text" value="11228"/> 担当者 <input type="text" value="渡辺 麻裕"/>
表 題	ホーン型超音波の照射による低混水量半水セッコウスラリーの作製とその硬化体の強さ
技術分野	<input type="text" value="無機材料"/> <input type="text" value="土木・建築"/>
適用製品	建築材料, 歯科材料, 高強度材料
目 的	安価なβ型半水セッコウで高強度のセッコウ硬化体を作成する。
技術概要	<p>セッコウ製品の原料である半水セッコウには、α型とβ型があり、セッコウ硬化体作成時、α型半水セッコウの混水率を30~40%程度まで低下させることが可能であるが、β型の混水率を60%以下にすることは困難であった。セッコウ硬化体の強度は混水率に影響され、一般的に混水率を下げると強度が高くなると言われている。従来のβ型の混水量を低下させるための方法は、攪拌機を用いたり、減水剤を用いる方法であるが、いずれも物性、製品性能が低下するという問題があった。</p> <p>本発明は、超音波を照射しながら混練する方法であり、β型半水セッコウにおいてもα型半水セッコウと同程度の35%の低混水率でスラリーとすることが可能になった。又、α型に比較して、安価なβ型で低混水率でスラリーを作成し、30~40MPaの高強度のセッコウ硬化体を作成することが出来る。</p>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp